

当院へのアクセス



路線バスのご案内

※当院への受診・お見舞い目的の方に限り無料でご乗車いただけます。

近鉄バス(富田林駅方面)

- 来 院 時 「富田林駅前」・「PL本庁前」・「PL病院南」乗車 → 「PL病院正面玄関前」降車
●お帰りの際 「PL病院正面玄関前」乗車 → 「PL病院南」・「PL本庁前」・「富田林駅前」降車

南海バス(金剛駅方面)

- 来 院 時 各バス停 乗車 → 「PL病院」降車
●お帰りの際 「PL病院」乗車 → 各バス停 降車

送迎バスのご案内

巡回バス

- さつき野・桜井町 方面 清水町・川西・美山台 方面
太子町・川面町 方面 錦ヶ丘・楠風台・楠町 方面
青南台・大阪狭山市 方面 千早赤阪村・河南町 方面

※詳細はホームページをご覧ください。



PL病院
ホームページ
PL病院 検索



Instagram



フェイスブック

とうもろー

2026 | 秋号
第120号

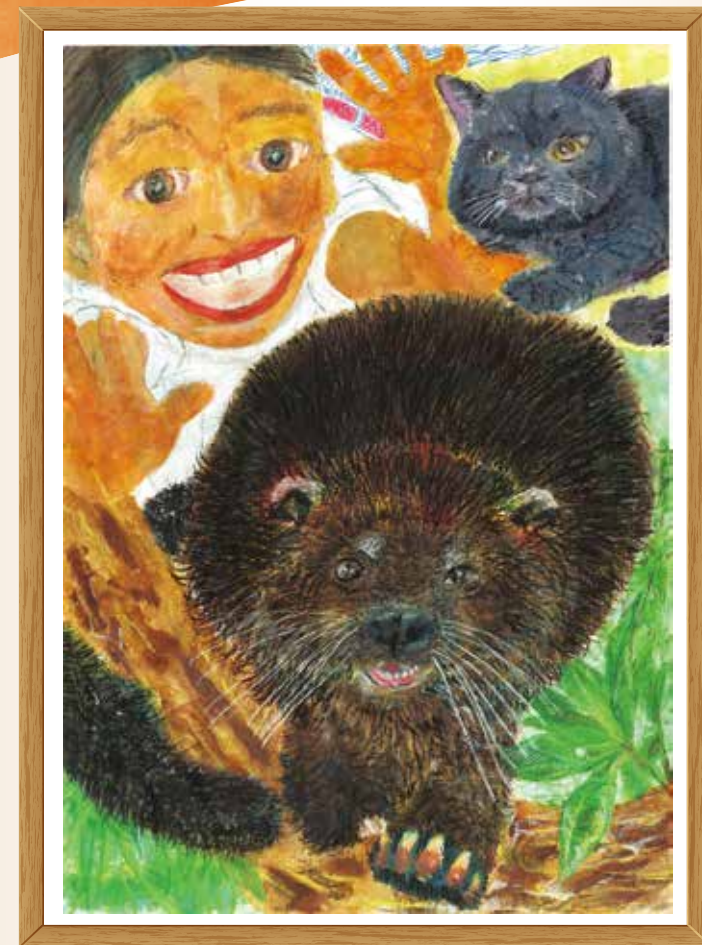
Tomorrow



PL病院キャラクター ココロン

- 1-2 ▶ フェミゾンDRを導入しました!
- 3-4 ▶ 多職種で支える、患者さまの安全と尊厳
- 5-6 ▶ 当院のMRIについて
- 7-8 ▶ 子どもにも知っておいてほしい「がん」
- 9-10 ▶ 小学生絵画コンクール
- 11 ▶ 登録医紹介
- 12 ▶ 学会発表
- 13 ▶ すこやかコーナー
- 14 ▶ トピックス/クイズ

人生は芸術である
医療もまた芸術である



第30回 小学生絵画コンクール
とうもろー賞(最優秀賞)

つじした ほの み
羽曳野市立高鷲小学校 辻下 穂実 さん

出産や加齢、手術などで弱った骨盤底筋群を手軽に鍛えられる医療機器 フェミゾンDRを導入しました！

院長 産婦人科 部長 堂 國日子(どう くにひこ)

PL病院では、このたび骨盤底筋群をやさしく鍛える医療機器「フェミゾンDR」を導入しました。南河内地区では先駆けての導入となり、これまで相談しづらかった骨盤底筋のお悩みに、より幅広く対応できる体制が整いました。

骨盤底筋群は、排尿・排便、骨盤内臓の支え、姿勢の維持などに関わる重要な筋肉です。出産や加齢、肥満、運動不足、前立腺手術などをきっかけに弱くなることがあり、次のような症状が現れることがあります。



- くしゃみや笑った時に尿がもれる
- 急にトイレに行きたくなり、間に合わないことがある
- 夕方になると膣に何か挟まったように感じる
- 出産後の尿もれ
- 運動不足による腰痛
- 加齢に伴う骨盤底筋の衰え
- 前立腺手術後の尿もれ

こうした症状は生活の質に影響しますが、非常にデリケートな悩みであり、受診をためらったり、あきらめてしまったりする方も少なくありません。当院では以前より外来で骨盤底筋体操を指導してきましたが、「続けられない」「コツがつかめない」という声も多く、医師としてもより取り組みやすい方法を提供したいと考えていました。その思いから今回フェミゾンDRを導入しました。

フェミゾンDRは、服を着たまま椅子に座るだけで骨盤底筋群を鍛えることができる医療機器です。痛みはほとんどなく、強さはご自身に合わせて調整

できます。施術中は本や雑誌を読んだりして過ごせるため、負担なく続けられる点が特徴です。終わったらすぐに帰宅でき、日常生活の中に取り入れやすい治療です。

また、市販のEMS(Electrical Muscle Stimulation：電気刺激によって強制的に筋肉を収縮させ、運動したときと同じような効果を得るテクノロジーや機器)とは異なり、フェミゾンDRは米国FDA(食品医薬品局)で認証された「高密度焦点式磁気パルス技術」を使用しています。深い層の筋肉にも働きかけ、通常の運動では鍛えにくい筋群に等尺性収縮を誘導します。医師の管理のもとで行う医療機器であり、安全性も確認されています。

骨盤底筋群に起因する症状、例えば尿もれ、頻回なトイレの回数、便秘や便失禁、筋力低下による腰痛、骨盤臓器脱、年齢に伴う外陰部の不快感、性的満足度、男性のEDなど幅広くサポートすることを目的として用います。

治療を希望される場合は、まず産婦人科または泌尿器科で診察を受けて、適応を確認します。フェミゾンDRの利用は自費診療で、1回20分・4,000円です。週に1～2回、計6回もしくは12回を1コースとし、終了後に再度診察で効果を確認します。その後は月1～2回の継続をおすすめしています。

なお、体内にペースメーカーや除細動器などの電子インプラント、金属インプラント、金属製子宮内避妊具がある方、妊娠中の方は使用できません(歯のインプラントは問題ありません)。ピアスなどの取り外し可能な金属は外していただければ施術可能です。

骨盤底筋のお悩みは誰にでも起こりうる身近なものです。気になる症状がある方は、どうぞお気軽にご相談ください。PL病院は、これからも安心して受診できる医療環境づくりに努めてまいります。

予約方法

まずは産婦人科もしくは泌尿器科を受診してください。両科とも午前診療は予約なしで受診可能です。初めて受診される方は、かかりつけ医にご相談のうえ、PL病院へ紹介希望をお伝えになるとスムーズです。

【連絡先】TEL：0721-24-3100(代表)

外来診療日程表についてはPL病院ニュースもしくはホームページをご覧ください。



PL病院
ホームページへ！



多職種で支える、患者さまの安全と尊厳

認知症看護特定認定看護師 松本 比砂美(まつもと ひさみ)

当院では、患者さまが安心・安全に入院生活が送れるよう、多くのチームが連携して活動しています。その中でも、私が所属している「認知症・せん妄ケアチーム」と「身体拘束最小化チーム」の取り組みをご紹介します。

認知症・せん妄ケアチームの取り組み

認知症・せん妄ケアチームでは、薬剤師・管理栄養士・社会福祉士・認知症看護特定認定看護師が、病棟看護師とともに患者さま一人ひとりに適したケアを検討しています。カンファレンスでは、環境調整やケア方法、薬剤の調整提案をおこない、患者さまが安心して治療を受けられる環境づくりに取り組んでいます。



2021年に開始した認知症・せん妄ケアチームカンファレンスは、現在各病棟から積極的に相談が寄せられるようになりました。自宅退院が難しいと誰もがあきらめていても、多職種で患者さまの状態を検討することで、家族が待つ自宅へ無事に退院できた事例もあります。これは、カンファレンスで検討したケアを病棟看護師が実践し、退院調整担当者・リハビリテーション科と連携した成果だと思っています。

これらの活動を通して、患者さまや家族のその後の生活や人生に大きく関わる大切な取り組みであることを改めて実感しています。

身体拘束最小化チームの取り組み

また、昨年度からは身体拘束最小化チームが発足し、医師・理学療法士・作業療法士・薬剤師・社会福祉士・管理栄養士・看護師・医療安全管理部門・情報システム担当者など多職種が協力して活動しています。

多職種で
話し合いながら
一人ひとりに合った
安全なケアを
考えています



病棟では認知症・せん妄ケアチームが中心となり身体拘束最小化チームカンファレンスをおこない、身体拘束について検討し、「このケアは患者さまの尊厳を守れているか」「他に方法はないか」「どうにかして拘束を解除できないか」という視点を大切にしながら話し合っています。

その結果、これまで使用されることが多かった車椅子の安全ベルトやミトンを見直し、離床センサーやクリップセンサーの活用、患者さまの興味や安心につながる工夫を取り入れることができ、身体拘束をおこなわずに安全を確保できる場面が増えてきました。各病棟では「患者さまにとって最善の方法は何か」を考えながら身体拘束最小化に向けて実践し、身体拘束をおこなわない病棟も増えています。

安心と尊厳を支えるチームの力

患者さまの安全と尊厳を両立するためには、多職種が専門性を生かしながら対話を重ね、倫理的感受性を高め続けることが重要だと思っています。これからも患者さま一人ひとりに寄り添い、「PL病院に入院してよかった」と感じていただける質の高い医療・ケアの提供を目指してまいります。



当院のMRIについて

— 当院では1.5Tと3T、2台のMRI装置を運用しています —

放射線科 診療放射線技師 濱村 大希 (はまむら ひろき)

当院放射線科には現在、常勤放射線科医師3名、診療放射線技師19名(男性12名、女性7名)、看護師14名(放射線科・内視鏡センター兼務)が在籍し、MRI、CT、透視検査、マンモグラフィ検査(乳房のエックス線撮影)、血管造影検査、一般エックス線検査、手術室や病棟での撮影など様々な検査業務やIVR(インターベンショナル・ラジオロジー)と呼ばれるカテーテル治療などにもチーム医療の一端を担い医師の診断や治療のサポートをおこなっております。今回は、MRIについてご紹介いたします。

MRIではどのような検査ができる？

MRI(磁気共鳴画像診断)は、強い磁場と電波を利用して、体の内部を詳しく調べる検査です。X線を使用しないため放射線被ばくがなく、脳や脊椎、関節、腹部・骨盤、血管など、CTでは分かりにくい軟らかい組織の観察に優れています。

脳MRIでは、脳梗塞や脳出血、脳腫瘍などを評価し、MRA(MR血管撮影)では、造影剤を使用することなく脳動脈瘤や血管の狭窄などを調べることができます。

脊椎MRIでは椎間板ヘルニアや脊柱管狭窄症、脊髄・神経の圧迫などを、関節MRIでは靱帯、半月板、腱、軟骨などを詳しく観察できます。また、腹部・骨盤領域では肝臓、胆のう、脾臓、腎臓、前立腺、子宮・卵巣などを評価し、MRCP(MR胆管膵管撮影)による胆管・膵管の観察や、造影MRIによる腫瘍の評価なども行っています。

当院の3T(T=テスラ)MRI

MRIには、磁場の強さによって1.5Tや3Tなどの装置があります。3T MRIは1.5Tより高い信号を得やすく、より細かな画像を撮影したり、画質を保ちながら撮像時間を短縮したりできることが特徴です。特に脳や血管、関節など、細かな構造を評価する検査でその特性を活かすことができます。

一方で、3Tは磁場が強いことによる画像の乱れや体動などの影響も大きくなるため、必ずしも「3Tならすべての検査で優れている」というわけではありません。当院では1.5T装置と3T装置の2台を運用し、それぞれの特性を活かして、検査部位や目的、患者さまの状態に応じた適切な装置を選択しています。

さらに、3T MRIにDeep Learning(DL)技術を活用

当院の3T MRIでは、AI技術の一つであるDeep Learning(深層学習:以下DL)を利用した画像再構成技術を活用しています。DLにより画像のノイズを抑えながら、より鮮明な画像を得ることが期待でき、高画質を保ちながら撮像時間を短縮することで、患者さまの負担軽減にもつながります。3T MRIの高い信号特性とDL技術を組み合わせ、より高精細で効率的なMRI検査を目指しています。なお、ここでのDLは「AIが病気を診断する」ものではありません。画像をより効率的に再構成するための技術であり、得られた画像は放射線科医などの専門医が読影し、診断をおこなっております。

MRI検査を受ける際の注意事項

MRIは放射線を使用しませんが、強力な磁場を利用するため、安全確認が非常に重要です。ペースメーカー、人工内耳、神経刺激装置などの医療機器や、体内に金属がある場合は必ずスタッフにお知らせください。MRI検査が可能な医療機器でも、種類や条件の確認が必要です。また、時計、スマートフォン、アクセサリ、磁気カードなどは検査室に持ち込めません。衣類に金属製のファスナーや装飾などがある場合も同様で、カラーコンタクトやジェルネイルなども不可です。この他にも持ち込めないものがありますので、お受けになる際は予約時にお渡しする注意事項をよくお読みください。



MRIは狭い空間で検査を行うため、閉所が苦手な方や不安を感じる方もいらっしゃると思います。当院では、そのような患者さまにも安心して検査を受けていただけるよう、SkylightやSkyFactoryといわれるバーチャルウィンドウを活用し、検査室内に自然風景を映し出すことで、リラックスできる環境を整えています。

さいごに

当院では、3T MRIの高い性能とDeep Learning技術を活用するとともに、1.5T MRIとの適切な使い分けを行い、安全性にも十分配慮したMRI検査を提供しています。患者さまに安心して検査を受けていただきながら、より高精細で質の高い画像診断につなげられるよう、今後もMRI検査の充実に努めてまいります。

子どもにも知っておいてほしい「がん」

副看護部長 がん性疼痛看護認定看護師 益倉 智美(ますくら ともみ)

日本人の2人に1人が生涯に一度は経験すると言われる「がん」。現代を生きる子どもたちにとって、がんは正しく知っておくべき身近なテーマです。

学校でおこなわれる「がん教育」には、主に2つの大切な役割があります。1つは、がんの予防や早期発見について学び、自らの健康を守る力を養うこと。もう1つは、病気と共に生きる人への理解を深め、命の尊さを学ぶことです。

大阪府がん診療拠点病院である当院では、学校へ直接出向き、がん性疼痛看護認定看護師の視点から【「がん」って何ですか?】をテーマにしたがん教育講習会をおこなっています。今年は1月に藤井寺市立藤井寺中学校、6月には富田林市立明治池中学校で講演しました。



藤井寺市立藤井寺中学校 1年生



富田林市立明治池中学校 2年生

講習内容は「がん」とは何か、原因は何か、リスクを減らすことはできるか、進行の仕方、治療の仕方、予防の仕方、緩和ケアとは何か、健康診断を受ける必要性、がん患者が暮らしやすい社会とはどのような社会か、など多岐にわたります。

両校の生徒たちは大変熱心に聴講してくださり、授業の後には「がんはかかったら絶対に死ぬものだと思っていたけれど、早期発見なら約9割が

治ると知って安心した」「お酒やタバコが原因になると知って驚いた。将来大人になっても、絶対に吸わないように気をつけたい」「もし周りにがんで苦しんでいる人がいたら、傷つけるような発言はせず、寄り添う温かい言葉をかけてサポートしたい」といった感想を頂きました。

PL病院では、この学びが子どもたちだけでなく、ご家族や周りの人たちの健康を振り返るきっかけになることを願っています。

がん性疼痛看護認定看護師とは



がん性疼痛看護認定看護師は、患者さまやご家族の痛みを全人的（身体的・社会的・精神的・スピリチュアル）にとらえ、専門的な知識を用いて、痛みを軽減するだけでなく、患者さまが望む生活に近づけるように、「実践」「指導」「教育」を軸にサポートする

役割を担っています。そして、がん患者さまとご家族に対して幅広く質の高い看護を提供することを目指しています。中学生への講習会もこの「教育」の一環となります。

その他の活動として、病院全体をラウンドし、告知後の不安への対応、がんの痛みに対するオピオイド（医療用麻薬）の導入対応、がん患者さまとご家族を含めた困りごとの対応などもおこなっています。また、「びーえるサロン」を開催し、がん患者さまが気軽に語り合える場を提供しております。

● がん教育についての問い合わせ先 ●

がん教育講習会をご希望の学校関係者の方は、お気軽に総務課までお問い合わせください。

【連絡先】TEL：0721-24-3100（代表）

第30回 小学生絵画コンクール

たくさんの
ご応募
ありがとうございました

今年も『夏のおもいで』をテーマに小学生絵画コンクールを開催いたしました。このコンクールは子どもたちが健やかで心豊かな成長を遂げるとの願いのもと開催しているもので、30回目を迎えます。今年41校、960点の応募をいただきました。厳正なる審査の結果、下記のみなさまの入賞が決まりました。10月1日から11月30日12時まで、入賞作品は当院外来、ハッピーサマー賞は高層棟1階で展示いたします。毎年、一生懸命描いた作品を応募してくださる近隣小学校の児童のみなさま、又先生方に心より感謝申し上げます。

とうもろ一賞（最優秀賞）

辻下 穂実 さん 羽曳野市立高鷲小学校 6年

優秀賞

山 双葉 さん 羽曳野市立はびきの埴生学園 3年

萬 悠晟 さん 富田林市立高辺台小学校 6年

入選

藤原 旬礼 さん 富田林市立喜志小学校 1年

辻下 温大 さん 羽曳野市立高鷲小学校 4年

佳作

石津 早穂 さん 富田林市立高辺台小学校 1年

中島 一座 さん 富田林市立富田林小学校 1年

河本 築 さん 羽曳野市立埴生南小学校 2年

松本 旋李 さん 羽曳野市立羽曳が丘小学校 2年

松本 郷平 さん 羽曳野市立白鳥小学校 4年

ハッピーサマー賞

熊木 茉耶 さん 富田林市立彼方小学校 1年

高塚 湊太 さん 富田林市立寺池台小学校 1年

瀬田 健人 さん 羽曳野市立羽曳が丘小学校 1年

名倉 早紀 さん 富田林市立向陽台小学校 2年

浦川 あかり さん 堺市立美原北小学校 2年

榮藤 隼太 さん 堺市立さつき野学園小学校 2年

中嶋 莉愛 さん 富田林市立喜志小学校 3年

楠瀬 寛治 さん 富田林市立藤沢台小学校 3年

中尾 心花 さん 富田林市立富田林小学校 3年

菊池 泰雅 さん 堺市立平尾小学校 3年

瀬田 康人 さん 羽曳野市立羽曳が丘小学校 4年

山口 颯 さん 富田林市立高辺台小学校 5年

名倉 優 さん 富田林市立向陽台小学校 5年

楠瀬 晴紀 さん 富田林市立藤沢台小学校 6年

竹中 愛羅 さん 河内長野市立楠小学校 6年

【審査員】

大阪彫刻家会議会員／大阪教育大学元講師

PL学園高等学校元美術科教諭

中本 岩雄 氏

猿渡 卓美 氏

入賞作品



優秀賞

萬 悠晟さん



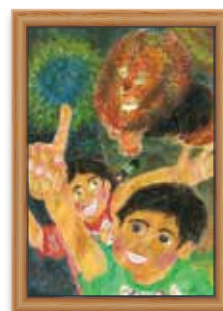
優秀賞

山 双葉さん



入選

藤原 旬礼さん



入選

辻下 温大さん

今年も多くの子どもの「夏の思い出」が集まりました。

画面に一本の線を引いたとき、そこには作者の個性がにじみ出てきます。それはとても尊いことであり、絵を描くことの素晴らしさでもあります。一筆一筆に心を込めて描いてください。

制作で大切なのは、色、構図、イメージ、それぞれのバランスです。これからは多くの素晴らしい作品に実際に触れ、自分の目で見て、心で感じる時間をたくさん持ってほしいと思います。

今年の「とうもろ一賞」は、辻下 穂実さんの作品に決まりました。画面全体に感じられる力強く充実した線と筆使い、そして大胆な構図が強く心に響く作品です。しっかりとした線で描かれた「くまねこ」は、見る人を引き込む迫力にあふれています。

特に注目したいのは、「くまねこ」「うちの猫」「自分」、それぞれの目の描き方です。生き物の生命感目は目の描き方によって大きく変わります。この作品では、それぞれの表情や気持ちまで伝わってくるような、生き生きとした目が描かれています。対象をよく観察し、丁寧に捉えていることが伝わってきます。

また、画面いっぱいに描かれたさまざまなモチーフからは、制作に込めた作者の気持ちとエネルギーが隅々まで満ちているように感じられます。思い切った大胆な構図でありながら、全体のバランスもよく、作者の優れた構成力も感じます。

これからも描くことの喜びを大切にしながら、自分らしい表現を育て、たくさんの作品を描き続けてほしいと思います。

PL学園高等学校元美術科教諭 猿渡 卓美

登録医紹介

Registration Doctor No. 3049

あさだ脳神経外科クリニック

診療科目／脳神経外科・脳神経内科



あさだ きよかず
院長 浅田 喜代一 先生

頭痛やめまい、もの忘れ等、気になる症状はありませんか。気になるけれど、どこに相談したらいいかわからない。そんな時にまず思い出してもらえるクリニックでありたいと思っています。どうぞお気軽にご相談ください。



診療時間	診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
	9:00～12:00	○	○	○	△	○	△	×	×
	脳ドック予約 12:00～16:00	○	○	○	×	○	×	×	×
	16:00～19:00	○	○	○	×	○	×	×	×

△木曜午前は、11:00 まで、△土曜午前は、13:00 まで ※脳ドック電話予約制

休診日	木曜午後・土曜午後・日曜・祝日	在宅診療	している
可能な検査など	血液検査、超音波検査(頸動脈)、心電図検査、睡眠時無呼吸症候群、MRI、ABI		

所在地	〒589-0013 大阪狭山市菜葉木4-372-10 メディカルスクエアくみの木1F
電話	072-284-8110
ホームページ	https://www.asada-noushinkeigeka.com
駐車場	あり
アクセス	【電車】南海高野線「金剛駅」徒歩20分 ※バスご利用が便利です。 【バス】南海バス「今熊」徒歩10分、 市循環バス「第三中学校南」徒歩5分 【お車】国道310号線沿い 菜葉木南交差点 北西



※PL病院では登録医制度を設けています。2026年8月21日現在、281名が当院に登録されており、先生方と密接な連携を図ることで、地域医療の充実に努力しています。

学会発表だより

第249回 大阪小児科学会

2026年4月4日(土) 大阪府 小児科 加納 千聖 医師

テーマ 反復性嘔吐を背景に誤嚥性肺炎をきたし診断された食道アカラシアの女児例

第15回 PVP・MIST研究会学術集会

2026年5月30日(土) 石川県 泌尿器科 青山 真人 医師

テーマ 手術室廃液・排煙マネジメントシステムをEndourologyに使用することの有用性

第68回 日本小児神経学会学術集会

2026年6月3日(水)～6日(土) 栃木県 小児科 打越 史佳 医師

テーマ 体組成解析結果が臨床症状と 관련된抗神経抗体陰性視神経脊髄炎の8歳女児例

第27回 日本認知症ケア学会大会

2026年6月6日(土)・7日(日) 東京都 認定看護師室 松本 比砂美 看護師

テーマ 認知症・せん妄ケアチーム介入による向精神薬減薬で自宅退院に至った一事例
～薬剤性機能低下の可逆性に着目した退院支援

第63回 日本リハビリテーション医学会学術大会

2026年6月7日(日) 福岡県 リハビリテーション科 中島 佐和子 言語聴覚士

テーマ 老嚥で悪性リンパ腫により重度嚥下障害を呈し食事拒否で難渋したが経口摂取再獲得できた症例を経験して

第88回 日本耳鼻咽喉科臨床学会学術講演会

2026年6月25日(木) 大阪府 耳鼻咽喉科 高野 さくらこ 医師

テーマ 上鼻甲介外側偏位術を併用した内視鏡下副鼻腔手術により嗅覚が改善した一例

第140回 関西形成外科学会学術集会

2026年7月4日(土) 大阪府 形成外科 高嶋 万莉 医師

テーマ 股関節腔に至る坐骨部褥瘡にたいし滑膜切除および大腿二頭筋弁で治療した一例

第81回 日本消化器外科学術集会

2026年7月16日(木) 神奈川県 外科 加藤 きみ佳 医師

テーマ 急速に進行した虫垂原発neuroendocrine carcinomaの一例

第32回 日本心臓リハビリテーション学会学術集会

2026年7月18日(土)・19日(日) 千葉県 リハビリテーション科 新谷 圭亮 理学療法士

テーマ 院外心肺停止・PCPS離脱後の高度低栄養に対し多職種介入でSMI増加とADL自立を得た一例

第39回 日本内視鏡外科学会総会

2026年9月4日(金) 神奈川県 外科 加藤 きみ佳 医師

テーマ 腹腔鏡下に摘出した後腹膜神経鞘腫の一例

第39回 日本内視鏡外科学会総会

2026年9月4日(金) 神奈川県 外科 遠藤 秀生 医師

テーマ 腹腔鏡下修復術をおこなった尿管坐骨孔ヘルニアの一例

！トピックス

8月より高額療養費制度が変更されました

高額療養費制度とは、1か月の医療費が高額になり自己負担額が一定の限度額を超えた場合に負担を軽減する制度です。自己負担限度額は年齢や所得に応じて定められています。また、年間の自己負担額にも上限が設定されています。詳しい自己負担限度額は、厚生労働省ホームページをご確認ください。

〈マイナ保険証をご利用の方〉

総合受付でマイナ保険証を提示されると、自動的に限度額が適用されます。

〈限度額適用認定証・資格確認書をご利用の方〉

限度額適用認定証は、有効期限内まで使用できます。資格確認書をご利用の方は、保険者に申請してください。

なお、急なご入院の場合は総合受付でオンライン確認もできます。

ご不明な点は、総合受付またはご加入の健康保険（保険者）へお問い合わせください。

Q クイズクロスワードパズル

クロスワードを完成させ、黄色のマス目に隠されたキーワードをお答えください。
正解された方の中から、抽選で図書カードをお贈りします！

応募 方法

官製ハガキに「答え、住所、氏名、年齢、本誌へのご意見・ご感想」をご記入の上、13ページの宛先へ郵送していただくか、玄関エントランスホールのご意見箱に入れて下さい。
当選された方の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

締切

2027年 1月20日消印有効

■ヨコのカギ→

- ① 座ったまま移動できる福祉用具。
- ④ 金銭の貸借が行われた場合に、その使用の対価として借り手が貸し手に支払う金銭のこと。
- ⑥ においを感じたり呼吸をしたりする体の部分。
- ⑦ 骨折した場合に通院する診療科。整形〇〇。
- ⑨ 道路にあり、車や歩行者に進む・止まるを知らせる機械。

■タテのカギ↓

- ① 病気や傷を治すために、飲んだり注射したり塗布したりするもの。
- ② 背中などの自分の手が届かない部位を掻く際に使う長い棒状のもの。〇〇の手。
- ③ 道の両側に杉の木が並んでいる風景。
- ⑤ 自然から得られる生産に役立つ要素。地下〇〇〇。水産〇〇〇。
- ⑧ スーパーで買い物をするときに商品を入れて運ぶもの。

ヒント！秋の味覚。

1		2		3
4	5		6	
	7	8		
9				

前回の正解は

『^{ごおり}
かき氷』でした。

当選者の発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。